

事業名	ボランティア・NPO活動促進事業費		調書番号	7
細事業名	ボランティア・NPO推進月間事業費	財務コード	539801	
担当部課室	県民生活 部 県民生活・男女参画 課 NPO・人権 担当 (内線)	1291		

事業の概要

実施期間	始期 S53 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(直営)		
目的	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか
	県民	ボランティア・NPO活動に参加することの大切さを理解させている	ボランティア・NPO活動への積極的な参加
内容	<p>[ボランティア・NPO活動推進月間(2月)に向けての事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> 啓発用ポスター図案の募集 ・ポスター及びチラシの作成・配布 県HP、やまなしNPO情報ネットによる広報 ・テレビ、ラジオ、新聞等による広報 <p>[ボランティア・NPO活動推進月間中の事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> 街頭PR活動 ・ポスター入賞者の表彰式 ・ポスター図案展 <p>県の他に県社協、ボランティア協会等の関係団体も「ボランティア・NPO活動推進月間」の主催団体となり、連携を図りながら実施している。月間中のメイン行事である「やまなしボランティア・NPOネットワーク交流会」(県社協主催)では、活動団体による展示・舞台発表やボランティア・NPO活動に関する情報交換・交流、及び来場者が福祉体験を学ぶことができるブースの設置等により、広く県民に対し啓発活動を行う。</p>		

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
活動指標	チラシ作成・配布枚数	目標	5,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
		実績(見込)	5,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	
		達成率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
		達成区分	b	b	b	b	b	b	
成果指標	チラシ掲載イベント等の総参加者数	目標	2,950	3,735	3,030	3,823	4,007	3,855	4,000
		実績(見込)	3,557	2,886	3,641	3,816	3,671	3,855	
		達成率	120.6	77.3	120.2	99.8	91.6	100.0	
		達成区分	a	c	a	b	b	b	
決算(予算) 単位:千円		274	221	146	145	145	239	239	

事業の評価(平成28年度の業績評価)

活動指標	b	評価	啓発チラシに掲載したイベントや講演会への参加者数は、前年度より若干減少したが、約3,600人の参加があった。チラシ配布による啓発の効果認められるとともに、参加者のボランティア・NPO活動への参加を促すきっかけとなっており、意図した成果を十分に上げている。
成果指標	b		

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成30年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い		
	説明	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input checked="" type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 ()		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない		
	説明	チラシに掲載するイベント情報の収集を強化し県民により多くの情報を提供することにより、月間に実施する催し物への参加者数を増やし、ボランティア・NPO活動に対する県民へのなごり層の理解と参加促進を図ることが可能。		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input type="checkbox"/> 見直す余地がない		
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他 ()		
その他	説明			
見直しの必要性	有	ボランティア・NPO活動に関するより多くの情報を県民に提供し、ボランティア・NPO活動の更なる活性化を図るため、県社会福祉協議会や市町村社会福祉協議会などの主催団体より効果的な啓発のあり方を検討していく。		

見直しの方向(平成30年度当初予算等での対応状況)

実施方法等の変更	説明	ボランティア・NPO活動に関するより多くの情報を県民に提供し、ボランティア・NPO活動の更なる活性化を図るため、県社会福祉協議会や市町村社会福祉協議会などの主催団体より効果的な啓発のあり方を検討していく。
----------	----	--

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。